

源兵衛川ホトケドジョウ生息環境再生 ワンデイチャレンジ

第2回・参加者募集！

NPO法人グラウンドワーク三島（GW三島）は、「水の都・三島」の原風景・原体験の再生と復活を目的として、市内50カ所以上で実践的・持続的な市民活動をすすめてきました。

最初に手がけた活動としては、ゴミの放置やヘドロの堆積で汚れていた農業用水路「源兵衛川」の環境改善活動です。市民・NPO・企業・行政がパートナーシップを組み、水辺環境の改善に努力した結果、今では絶滅危惧種ホトケドジョウやホタル、カワセミが生息する豊かな水辺環境が復活し、多くの市民が憩う親水空間によみがえりました。

しかし、平成19年12月、源兵衛川中流部において生コンクリートの流出事故が起こり、清流のシンボルであるホトケドジョウを中心として多くの魚類、水生生物が死滅してしまいました。

そこで、平成21年までの3年間にわたり、生態系調査を行ったところ、ホトケドジョウの生息数が事故前の水準までに回復されていないことや、外来種・園芸植物などが繁茂し、昔の「源兵衛川」の環境が失われていることが明らかとなりました。現在、ホトケドジョウの繁殖に適した生息環境の再生・創出により、源兵衛川の生物多様性を守り育てることが必要とされています。

そこで今回、ホトケドジョウの主な生息地であった源兵衛川中流部において、外来植物の除去と、水草の生える浅瀬と水辺から陸にかけての在来植物の群落を復元させて、ホトケドジョウの繁殖に適した水辺環境を再生する、「生息環境再生ワンデイチャレンジ」の第2回を開催します。

源兵衛川の自然環境や生態系に興味と関心のある方々の、多数のご参加をお待ちしています。

日時 2011年1月23日（日）13:00～15:00

集合 三石神社境内（三島市広小路町）

内容 源兵衛川中流部（下源兵衛橋～メディカルセンター沿い）の外来植物等の除去と瀬淵の創出、堆積土砂の除去 ※川の中に入って作業します

講師 富士常葉大学非常勤講師 菅原 久夫
GW三島専門アドバイザー（土木） 広川 敏雄

持ち物 長靴、軍手、タオル、着替え（靴下など）

※屋外作業に適した服装でご参加ください。

※当日参加も歓迎します！

■申込書

⇒事務局 FAX 055-973-0022 E-mail info@gwmishima.jp

ふりがな 氏名		Eメール	
住所	〒		
電話番号		FAX	



NPO法人グラウンドワーク三島

〒411-0857 静岡県三島市芝本町1-43（担当：稲川、村上）

TEL : (055) 983-0136 FAX : (055) 973-0022

URL : <http://www.gwmishima.jp/> E-mail : info@gwmishima.jp